

報道関係者各位

『The Greener, The Smarter—えらぼう未来を』

日本最大級の環境展示会

エコプロダクツ2012

期間中取材のお願い

12月13日(木)～15日(土) 10:00～18:00 [15日(土)は10:00～17:00]

東京ビッグサイト 東1～6ホール

<http://eco-pro.com>

上記ホームページでは、本資料以外の企画の詳細などをご覧いただけるほか、オンラインガイドを利用して出展内容を検索することも可能です。プレスページでは、本リリースや今年の会場写真、ロゴデータもダウンロードすることができます。

(社)産業環境管理協会と日本経済新聞社は、12月13日[木]～15日[土]の3日間、東京国際展示場(東京ビッグサイト)において、「エコプロダクツ2012」を開催いたします。

開催14回目を迎える今年の本展示会は、711社の企業・団体が出展。東京ビッグサイトの東展示棟全ホールを使用し実施します。3日間で18万5千人の来場を見込んでいます。家電や日用品をはじめ、化学や紙などの素材、エネルギー、金融、環境先端技術やソリューションなど、あらゆる分野のエコプロダクツ・サービス、環境技術が展示されます。ビジネスパーソンには最先端の環境ビジネスに関する情報を、生活者には今日から始められるエコライフのヒントを発信します。また、出展企業のCSR活動や、環境系NPO・NGO、市民団体による活動、政府や自治体の環境政策なども紹介し、出展者と、多様な来場者との環境コミュニケーションを通じて、持続可能な社会の実現について考え、実践していくための場を提供します。

開催14回目を迎える今年のテーマは 「The Greener, The Smarter —えらぼう未来を」

The Greener, The Smarter

もっとグリーンに、もっとスマートに —えらぼう未来を

環境に優しい技術やグリーンな生き方がもっと進むほど、もっと賢く優しい世の中になるはず。そしてグリーンな生活、スマートな生き方をする人がもっと増えるはず。望む未来は多様であっても、それを変えることができるのは現在の積み重ねです。循環型社会を実現し、持続可能な社会を未来につなげることは、私たちの使命です。生活者が日々の暮らしの中で、新しい未来に必要なものを「選択」し、私たちの生活や社会に取り入れて行動していくため、エコプロダクツ展ではその選択に必要な最新の環境情報を発信していきます。

つきましては、ご取材の程何卒よろしくご願ひいたします。取材の登録に関しては最終ページをご覧ください。尚、本展示会の開催趣旨、見どころなどをご説明する記者説明会を12月13日(木)11:00より開催いたします(詳細は別紙参照)。こちらにも参加を検討いただくと幸いです。

#### ■本資料に関するお問い合わせ先

「エコプロダクツ2012」広報事務局 共同PR株式会社内 担当:渡辺(幸映)、宇津木

〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル

TEL/03-3571-5238

FAX/03-3571-5380

e-mail: [sachie.watanabe@kyodo-pr.co.jp](mailto:sachie.watanabe@kyodo-pr.co.jp)



## 「エコプロダクツ 2012」の見どころ

### ■ エコの今がわかる！あらゆる分野のエコプロダクツ、サービスが一堂に集結 ■

#### ◎711 社・団体の出展者があらゆる分野のエコプロダクツを紹介！

幅広い分野のエコプロダクツやサービスが展示されます。ビジネスパーソン、行政、自治体、NPO・NGO、市民グループ、生活者、環境学習目的の小中高生など、様々な層から 18 万 5 千人(見込み)が来場し、出展者との様々なコミュニケーションが行われます。

【出展分野】 エネルギー／家電・照明／事務機器・情報通信機器／印刷／文具・事務用品／自動車・輸送用機器・関連機器／運輸・物流／建設・建材／住宅・住宅設備／容器・包装／エコマテリアル／流通・小売／衣料・日用品／食品・飲料・外食／シェアリングサービス／安心・安全健康など

### ■グリーン&スマートなライフスタイルと社会づくりのための環境ビジネス情報が盛りだくさん！■

#### ◎次世代のエネルギーが丸わかり！～「生活者のための Smart Community 2012」～

震災以降、電力の逼迫度が高まるなか、再生可能エネルギーの利用拡大と限られたエネルギーをどう活用していくかが課題となっています。そんな中、注目度を増しているのが街全体の電力の有効利用や再生可能エネルギーの大量導入など、次世代エネルギー・社会システムの新しい形とされているスマートコミュニティです。このゾーンでは、スマートハウスや省エネ家電、EV など、主に住環境を中心とした生活者に身近な展示や、国内の各地域で実施されているプロジェクトを中心に紹介、ガイドマップも作成し「スマートコミュニティ」の最新情報をわかりやすく紹介します。

豊田市(小間 2-020)では、次世代エネルギー・社会システム実証事業の内容を紹介しています。家庭内・地域内でのエネルギーの地産地消を目指し、トヨタ自動車のPHVやEVを走る蓄電池として活用する事例を展示します。イクロス(小間 2-025)では、木質バイオマス燃料を使用する温水ボイラと蒸気ボイラを展示。二酸化炭素の排出の抑制が可能で、地球温暖化防止に貢献する燃料として注目を浴びている木質バイオマスを使用した最新技術を披露します。

#### ◎日本の最新「森づくり」「木づかい」を紹介～「森林(もり)からはじまるエコライフ展 2012」～

林業衰退や担い手不足などで人工林や里山が荒廃し、保全対策が求められている昨今、「森づくり」(森林・林業の再生)を進めながら「木づかい」(木材の利活用)も促進し、森林の循環を取り戻すことが必要不可欠です。本展では様々な企業・自治体・団体の活動展示を通して、日本の「森づくり」「木づかい」の課題と展望を紹介します。

風大地プロダクツ(小間 F-04)では、屋外利用が難しかった国産杉の間伐材を組み立てて作った雨水タンクを出展します。雨水タンクに溜まった水だけで簡単に大きな緑のカーテンが育てられ、まちなか緑化を推進するしくみをご覧ください。また、木の町づくり協議会(小間 F-09)では冷めやすさ＝低蓄熱性に優れており、ヒートアイランド現象防止効果が高い屋外用「木質路面材」等の地域産木材を展示します。ヒートアイランド現象が深刻化してきている現代の救いの手となる地域産木材は必見です。

#### ◎「環境未来都市ゾーン」

「環境未来都市」は、環境問題や超高齢化など世界共通の課題に対応した、持続可能な経済社会構築を目指す、新たな街づくり構想です。このゾーンでは各自治体の地域色を活かした取り組み事例を紹介します。

帯広市(小間 FC-05)は、低炭素社会実現に向け策定した「帯広市環境モデル都市行動計画」に基づく具体的な取り組みとして、環境に優しい自転車にスポットを当てた自転車ツーリングの仕組みづくりなどを紹介します。

北海道下川町(小間 FC-06)は、町の 9 割を占める森林を活用した循環型森林経営やゼロエミッションの木材加工、バイオマスを中心とするエネルギー自給の取り組みを紹介します。各地域の環境に配慮した街づくりをご覧ください。



## ■今日から始められるエコライフを体験！■

### ◎新しい視点が発見できる魅力満載の「会場内エコツアー」で最新のエコを学ぶ

今年は「エネルギー」「食」「暮らし」と、社会ニーズに沿ったキーワードを取り入れた6ツアーをご用意。ライフスタイルからビジネスまで、環境のスペシャリストがテーマに沿って見どころや巡り方のヒント、そしてエコの最新動向や新しい視点について解説しながら、約1時間でおおよそ6ブースほどをご案内してまいります。

#### ・Smart Japan～スマートエネルギーの活用を探る～

「低炭素社会」の実現に向けた日本のスマートエネルギー最前線をご案内します。

#### ・エコ・エシカル入門～ソーシャルな課題解決の視点～

「エコ&エシカル」な商品を扱う企業や NPO・NGO 団体のブースを回り、環境をはじめ、人権や自然破壊など、幅広い地球的課題の解決に取り組む視点を分かりやすくご説明します。

#### ・食と命をめぐる企業の取り組み

東日本大震災以降、安全な「食」への関心が高まりました。日頃口にしている食べ物がどのように循環しているのか、「生き物と食べ物と命」のつながりを切り口に各企業の取り組みをご紹介します。

#### ・食から始まるおしゃれな暮らし

健康と環境のサステナビリティを「食」にフォーカスしてご案内！オーガニックなライフスタイルをおしゃれに始める秘訣もご紹介します。

#### ・素材の力で未来を変える

生活や社会を力強く支えている様々な「素材」。新素材や海外に広がる日本発の素材など、素材の可能性を再発見し、素材の素晴らしさを実感いただけるツアーです。

#### ・楽しく省エネチャレンジ！知識と知恵で生活を変える

心地よい生活のためのちょっとした工夫や知恵を身につけ、商品選択の知識やポイントを取り入れて、一歩踏み込んだ省エネライフをご紹介します。

会場内エコツアーの他にも、「温暖化防止」「3R」「食とエコ」などの学習テーマに沿ってガイドが会場を案内する小中学生向けツアー「エコプロエコキッズ探検隊」、公園を歩きながら都会のなかに息づく生物多様性を実感する「自然観察会」、会場内で出るゴミや主催者・出展社が廃棄する展示資材をリサイクルする工場を実際に見学する「リサイクル工場見学会」も実施します。

### ◎「エコカー乗車体験」で環境にやさしいエコドライブについて学ぶ！

省エネルギーが当たり前となった現代において、車選びに関してもその省エネルギーの考え方が重要なファクターとなってきました。そんな中、注目を集めているのが電気自動車や燃料電池車などのエコカーです。

当コーナーでは、高圧水素タンクに貯えた水素から自社開発した燃料電池で電気をつくり、モーターで走る「トヨタ FCHV-adv」、CO<sub>2</sub> を全く排出しない電気自動車ならではの静かさや動き、力強い加速など、新しい感覚を体感頂ける「NISSAN LEAF」、100%電気で走り、自宅でも街でも充電できる三菱自動車の「MiEV」シリーズ、エネルギー効率と使いやすさに加え、走る楽しみも追求したホンダの「フィット EV」、独自の技術「スカイアクティブ・テクノロジー」を採用した低燃費 SUV「マツダ CX-5」など、最新のエコカーをご用意しました。魅力的なエコカーに乗車して、環境に配慮しながら運転することの大切さを学んでください。

### ◎自転車の魅力を再発見！「自転車 Eco 学園」「電動アシスト自転車試乗コーナー」

自転車の歴史と技術、ルールやマナーまで多くの人々に知ってほしい自転車の知識を、学校を模したブースで紹介する「自転車 Eco 学園」。子どもから大人までのあらゆる世代に向け、自転車の魅力を授業形式でわかりやすく解説します。楽しみながら学べる「自転車検定」も実施。昭和40～50年代に、時のスーパーカーブームと並行して一世を風靡したジュニアスポーツ車も展示されるなど、盛りだくさんの内容で自転車の魅力を伝えます。



さらに、最新の電動アシスト自転車(12車種)を実際に乗り比べできる体験型企画「電動アシスト自転車試乗コーナー」も用意しました。試乗体験した方の中から、1日1台電動アシスト自転車当たる抽選会も実施します。  
もっと自転車に乗って、エコな生活を始めましょう。

### ◎「えらぼう未来を！ 環境・CSR報告書ライブラリー」

社会に開かれた環境コミュニケーションのツールとして作られている環境・CSR報告書を通じた、各社の環境ポリシーや環境配慮活動、環境保全への取り組みなどがわかりやすく紹介されます。各社・団体の報告書の閲覧コーナーや、報告書の読み方・活用ポイントなどを紹介するパネル展示など、環境・CSR報告書についての情報を活用し、サステナブルな未来について考えるコーナーです。

## ■ エコ雑貨からエコフード、エコにまつわる様々な商品が勢揃い！ ■

### ◎楽しく快適なエコライフのヒントが詰まったマーケット“グリーンストアーズ”

ファッション、コスメ、生活用品、食品など、身近なエコプロダクツが購入できる「グリーンストアーズ」。今年も楽しくおしゃれなエコライフを応援するグッズが勢揃いしています。

サニーアワーズ(小間 M-21)では握力の弱い子供でも持ちやすい大豆と蜜ろうでできた石ころクレヨンや、生地のリユースによるパッチワーク加工で作成した、世界に1つのオリジナルこいのぼり等、「コドモをたのしむ、コドモとたのしむ」をモットーに、地球環境に配慮した子供向け雑貨を販売します。

COCO&K.～幸せを運ぶバッグ～(小間 M-22)では飲み終えたジュースパックのパッケージをリサイクルして作ったバッグを販売。豊富なアイテムの中から自分だけのオリジナル商品を見つけてください。

タナカフォーサイト(小間 M-18)ではどうもろこしから生まれた環境にやさしい素材を使用したメガネフレームとメガネ部品の展示と販売を行います。折り畳むことも可能な新しいかたちの眼鏡にご期待ください。

### ◎環境に配慮した「食」を楽しむ「エコごはん＆スイーツ」

おいしいごはん＆スイーツでほっと一息。今年もオーガニック食材や国産の旬な素材を使用した、こだわりの逸品が勢揃いしています。毎年大好評の、お弁当箱やマイカップとして、繰り返し使用できる容器を使用した「限定メニュー」は完売必至です。エコプロダクツ展ならではのエコ弁当やサラダ、スイーツをぜひお試しください。





## 注目エコプロダクツをピックアップ

### ～出展ブースには最新の環境製品・サービスが満載！～

orgabits(小間 3-016)では、いま注目を集めているエコを意識した結婚式「オーガニック婚」を展開していきます。タレントの長谷川理恵さんも実施したことで知られる「オーガニック婚」。13日(木)には、実際に新郎新婦がブースに登場し、オーガニックコットン 100%のウェディングドレスを身にまとい、永遠の愛を誓う本物の結婚式を執り行います。エコを意識した「オーガニック婚」にご注目ください。なお、結婚式以降であれば、取材用としてオーガニックコットン 100%のウェディングドレスをご試着いただけます。

ソニー(小間 6-050)では、子どもたちが自らの手で発電と蓄電を体験できる「振動型発電機(スティックジェネレーター)」を使って電気エネルギーの原理や未来について学べるワークショップを開催します。効率的に電力を蓄えることができる業務用蓄電システムや、家庭で使用するホームエネルギーサーバー、コンパクトなポータブルチャージャーなど、ソニーの最新蓄電関連商品をご紹介します。

LIXILグループ(小間 2-023)では、今年のエコプロダクツ大賞で環境大臣賞を受賞した「通風・創風 設計サポート」などを紹介します。自然の風や光を活用する「パッシブデザイン」思想から、家の中に風の通り道をつくり空気を循環させることで暑さや湿気を家の中にとどめないようにする“通風”“創風”を家作りに取り入れるためのサービスです。この他、住まいと暮らしのエネルギー消費を削減し、ゼロバランスをめざす各種商品や技術を展示します。

大和ハウスグループ(小間 2-031)では、環境訴求型の事業や先端技術等を紹介합니다。可搬式リチウムイオン蓄電システムや HEMS、植物工場ユニットの体験型コーナーをはじめ、環境配慮型建築やスマートコミュニティについてパネル・映像・各種プレゼンテーションを通じて総合的に紹介します。自立動作支援ロボット「ロボットスーツ HAL®福祉用」※1 の実物展示のほか、セラピー用アザラシ型ロボット「パロ」※2 と触れ合うこともできます。

※1. CYBERDYNE(株)の登録商標です。

※2. 「メンタルコミットロボット」は独立行政法人産業技術総合研究所の登録商標です。「パロ」は株式会社知能システムの登録商標です。

仙台市産業振興事業団(小間 1-038)では、奥州・仙台のおもてなし隊「伊達武将隊」が登場し、独自のパフォーマンスで各企業の売込み商材(製品・技術等)のPRを行います。また、全国に広がる連携都市の取組みを、各産業支援機関のコーディネーターが紹介し、随所に“仙台らしさ”を散りばめながら、趣向を凝らした演出で仙台地域の企業力・商品力を発信します。

ブリヂストン(小間 6-044)では低燃費タイヤ「ECOPIA EP001S」を出展します。元々は相反する性能である低燃費性能とウェットグリップ性能の両方で「ラベリング制度」最高グレード「AAA-a」を取得。この製品は今年のエコプロダクツ大賞で推進協議会会長賞を受賞しました。

竹中工務店(小間 5-008)では、今年のエコプロダクツ大賞で農林水産大臣賞を受賞した耐火集成材「燃エンウッド®」を展示します。構造部材としてカラマツおよびスギの集成材に着目し、構造性能と耐火性能の両者を満足させることで、これまで法律上木造建築の適用が困難だったエリアにおいても耐火木造建築を実現するものです。低炭素社会の実現や、木材産業の活性化、地域経済の復興への寄与などの観点からも注目されています。

出展物の最新情報につきましては、広報事務局までお問い合わせ下さい。



## 開催概要

- 名 称: エコプロダクツ2012[第14回]
- 会 期: 2012年12月13日[木]~15日[土] 10:00~18:00 [15日(土)は10:00~17:00]
- 会 場: 東京ビッグサイト 東1~6ホール
- 入 場 料: 無料(登録制) ※ホームページ(<http://eco-pro.com>)で来場事前登録受付中
- 主 催: (社)産業環境管理協会、日本経済新聞社
- 後 援: 経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省、農林水産省、厚生労働省、(一社)日本経済団体連合会、(公社)経済同友会、日本商工会議所、東京商工会議所、(独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構、日本貿易振興機構(ジェトロ)、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県 [順不同]
- 協 力: (公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会、グリーン購入ネットワーク、(財)日本環境協会、全国連合小学校長会、日本私立小学校連合会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全国国立大学附属学校連盟、全国小中学校環境教育研究会、私立大学環境保全協議会 (公社)全国工業高等学校長協会、全国商業高等学校長協会、全国農業高等学校長協会 [順不同]
- メディア協力: 日経BP 環境経営フォーラム、日経エコロジー、ecomom、エバーブルー/フィールドライブ、環境 goo、教育新聞、GREENSTYLE、J-WAVE、日本教育新聞 [順不同]
- 来場対象: ・企業経営者、企業の購買部門、環境管理部門、製品・商品開発部門、経営戦略部門、社会貢献部門 など  
・自治体・官公庁の地域振興部門、購買部門、環境部門 など  
・各業界団体、地域産業・商工団体 など  
・環境 NPO・NGO、市民グループ、環境に関心のある一般消費者(ファミリー、主婦、学生、小・中・高生)
- 来場者数: 185,000人(見込み、前回実績: 181,487人)
- 展示規模: 711社・団体/1,735小間(2011年度出展実績: 752社・団体/1,747小間)
- 来場者からのお問い合わせ先: フリーダイヤル 0120-261-122 (9:00~18:00 土・日・祝日を除く) ※12月21日までのご案内です。

## プレスルーム、プレス登録のご案内

開催期間中、プレスルーム(報道受付を併設)を設置いたします。プレス証(取材・撮影用)は、報道受付にて配布いたします。館内の撮影、取材の前にお立ち寄りいただきますようお願いいたします。

●プレスルーム: 東京国際展示場「東京ビッグサイト」東5ホール商談室(1)

TEL: 03-5530-1623 FAX: 03-5530-1624

